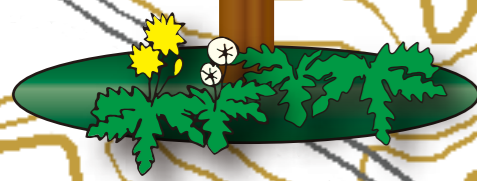


お願い
この森の豊かな自然は地球からの贈り物です。皆で大切にしましょう。木や草花を持ち去らないで!! 傷つけないで!!



このガイドマップは、湘南平から高麗山(コマヤマ)にかけてのハイキングコース沿いの樹木や草花などの自然観察をサポートするために作られました。この地域は最高峰が浅間山(センゲンヤマ)の181.3Mと海拔が低いわりには、本格的な深い森と豊かな植生に恵まれ、手軽に森を楽しめる場所として、多くの人たちが一年を通じて訪れます。そんな人たちにより楽しく森と付き合ってもらったために、ガイドマップの作成を思い付きました。名前を知ることは、友達となるための第一歩、樹木や草花やキノコなどを知ることにより、あなたの森との出会いがより楽しいものとなることを祈っています。

ガイドマップの表記について

1. 自然観察ルート沿いの主要樹木を記載しました。特に名札の付いた樹木については、その名称を記載し四角で囲んでいます。
2. 記入するスペースが少ないので、名札のない樹木名は番号により略記しています。略記番号の丸い枠は落葉広葉樹、四角の枠は常緑広葉樹、三角の枠は針葉樹、逆三角の枠は低木類に対応します。
3. 特記事項、重要事項については都度記載しています。
4. 草花については主要なものを開花季節別に写真とともに裏面で解説しています。花を見つけたらチェックしてみてください。
5. 特に興味深いと思われる観察ポイントを、★「見どころチェック」として地図上に示し裏面で解説しています。是非見て下さい!!
6. 方位は地図の上が北(真北)です。磁石の北(磁北)は約7°西に偏っています。

樹木の凡例

- | | |
|-------|--|
| 落葉広葉樹 | ①サクラ ②ヤマグワ ③イヌシデ ④コナラ ⑤カツラ ⑥エノキ ⑦ムクノキ ⑧ケヤキ ⑨クヌギ ⑩ミズキ ⑪ハリギリ |
| 常緑広葉樹 | 1️⃣タブノキ 2️⃣スダジイ 3️⃣アラカシ 4️⃣ウラジロガシ 5️⃣サンゴジュ 6️⃣カゴノキ |
| 常緑針葉樹 | ▲スギ ▲モミ |
| 中低木 | ▼逆三角印に名前を記載。 |

地域の概要

湘南平の地形・地質 平塚市から大磯、さらに二宮にかけての丘陵は、大磯丘陵と呼ばれる地形・地質のユニットで、海を隔てて三浦半島から房総半島にまで連続しています。丹沢山地とほぼ同時代の1500万年前というこのあたりではとても古い岩石によって構成されています。はるか南の海底で出来た堆積物がプレートに乗って北上し、本州に付加して、今のような小高い地形を作ったと考えられています。そしてその地形が開発を阻止し、豊かな森を私たちに残してくれたのです。

湘南平付近の森 自然観察ルートとなるハイキングコースは東西に1.2キロ、丘陵の北斜面と南斜面を分ける尾根の上を走っています。南斜面(大磯側)は昔からそのままであったと考えられる、照葉樹林に覆われ、下草も少ない暗い森を形成しています。いわゆる神社の森として知られる、シイやカシなどを主体とする常緑広葉樹で、とくにここでは、タブノキ、スダジイ、ウラジロガシが多いのが特徴です。北斜面は落葉広葉樹を主体とする、里山タイプの林で、一部に照葉樹種が混じったり、今は荒れ果てていますが杉の造林地が残っています。イヌシデ、コナラ、クヌギ、ミズキなどの樹種が多いのが特徴です。また、林床にはさまざまな低木や草花が分布し、蝶類などの昆虫やキノコ類、小鳥たちも沢山見られ、生物多様性に富んだ森を形成しています。また、公園木として多数植林されたらしく、桜が多いのもこの地域の特徴ですが、殆どの樹が老木化しているのが心配です。